

Literature cited

- Hooker, J.D. 1875. Flora of British India. Vol. I. London. Narayana, L.L. 1964. A contribution to the floral anatomy and embryology of Linaceae. J. Indian Bot. Soc. 43: 343-357. Narayana, L.L. & Rao, D. 1966. Floral morphology of Linaceae. J. Jap. Bot. 41: 1-10. Saunders, Edith R. 1937. Floral Morphology. Vol. I. Cambridge.

* * * *

東部ヒマラヤに分布するアマ科植物, *Anisadenia saxatilis* Wall. の花部解剖学的知見を述べる。花は 5 数性；がく片は 5 脈であるが側脈は基部で 2 本ずつ癒合する；花弁は 1 葉跡である；雄ずい 10 本の中で外輪の 5 本が完全，中の 1 本は基部に腺体が発達，内輪の 5 本は仮雄ずい化して維管束がない；子房は 3 心皮性 3 室，上方で 1 室になるが，各隔壁の左右両側に 1 個ずつの（各室に 2）胚珠を生ずる；各心皮は 3 葉跡を受け，解剖学的には側膜胎座である；背縫維管束が花柱に入り，柱頭直下に止まる。

□精選牧野植物図集 469 頁，図版 355（内カラー 32），1969 年 5 月，学習研究社，3,500 円，牧野先生が精魂こめて描かれた植物の図を集大成したものである。先生の植物画は，先生から直接伺ったところでは，キュー植物園で出版していたカーチスの植物図譜（Curtis' Botanical Magazine）の画を自ら描くだけでなく自ら銅版に彫り，さらにそれに自ら彩色をした Fitch の描画の正確さに先生がほれこまれて，もっぱらその画を手本として精進されたのであるが，この画は正にその事をよく示しているほど正確さと画法の類似において他に比をみない。描画当時は問題にされていなかったのに後年大いに注目を惹くようになった特徴がちゃんと先生の図には描かれていることを発見することがあるくらい正確なのである。

この図集には更に今までになかったよい点がいくつかある。一つは未出版の図が多く拾ってあること，二つは全図版が出版の序列ではなくて分類順で配列されていること，三つは思いの外に廉価であること。今までに出版された図集を古書でもとめようとすれば甚だ高価であり，しかも絶版で入手の見込がないことを考えればこれは大変な安い値段である。

先生を知る人はこの書を披いて先生を偲ぶにふさわしく，先生を知ると共に先生によって象徴化された植物の良さもまた知ることができよう。（前川文夫）